



完成した本堂の堀

# 龍谷院たより

発行所 龍谷院  
 茨城県東茨城郡  
 城里町下阿野沢1509  
 TEL 029-289-3108  
 FAX 029-289-3025  
 編集人 蘭部 義光

## お正月の楽しみ

龍谷院住職 蘭部 義光

新春のお喜びを申し上げます。今年もお檀家皆様にとりまして良い年でありますようにお祈り申し上げます。

昨年は大事業でありました行灯祭りを開催し大勢の皆様にお越しを頂きうれしく思いました。今年も十分に検討しまして同様に開催出来るように努力をして参ります。

お正月の楽しみはやはり年賀状です。年に一度のご挨拶のハガキですが、久しぶりの知人友人との交流が出来るような気がします。若い人からの年賀状は結婚式の写真、そして子供が生まれると赤ちゃんの写真が入り、子供が成長すると家族一同の写真付きというように毎年毎年変化をして、名前や両親そして子供達の名前と年齢が入る。しかし、子供達が独立してそれぞれ家族をもつと、夫婦だけの名前

となつていささか寂しく思います。それでもやはり年賀状は、楽しみです。

年賀状のみならず、お正月というのは日頃離れている家族が久しぶりに集い、家族の絆を確認し、深める機会でもあります。忙しい中、また交通混雑する中離れている家族が寄り合うことで家族の温かさや自分の居場所を実感し、再び離れて活動するエネルギーを補給しあう意味を持つように思います。

昨年の年末に京都清水寺の貫主さまの一年を総じた文字が「輪」でした。オリンピック五輪の「輪」の意味が入っているのでしょうか。その他にも「おもてなしの輪」「家族の輪」と意味するものは沢山あります。今年も平安な一年になりますよう念じまして宜しくお願い申し上げます。

### 新年のご挨拶

総代 加藤 盛一



新年あけましてお目出度う  
ございます。檀信徒の皆様  
は、輝かしい新春を迎えられ  
ましたこととお慶び申し上げ  
ます。

日頃は、菩提寺の護持につ  
きまして多大なご支援ご協力  
を賜り、厚くお礼申しあげま  
す。

昨年は、度重なる台風の発  
生に心労しましたが、幸い被  
害が軽微で安堵いたしました。  
仏天のご加護の賜と感謝し  
ております。

又、龍谷院は創建爾来五百  
五十余年の歳月を経た伝統あ  
る寺院です。境内に於いて半  
世紀ぶりで行灯祭催興し、ご  
先祖様のご供養をいたしまし  
た。

今年も、役員の皆様と協議

を重ね、龍谷院の繁栄を切に  
祈り、子孫が尊きご縁を保て  
ますよう、菩提寺の護持に努  
めてまいりますので、ご支援  
ご協力をお願い申し上げます。  
おわりに、檀信徒ご一同様  
のご健康とご繁栄をご祈念申  
しあげご挨拶いたします。

### 新年のご挨拶

総代 川野辺 博



新年あけましておめでとう  
ございます。

檀信徒の皆様には御家族お  
揃いで、輝かしい新年を迎え  
られた事と心よりお喜び申し  
上げます。

昨年をかえりみますと、花  
の寺一番の龍谷院が昔のお田  
植祭の復活事業として、初め  
ての「アジサイ行灯祭り」が  
皆様方の御支援と、御協力に

より、盛大に行われました。

お蔭様でいつまでも心に残る  
ようなお祭りで大成功だった  
と思っております。今年も環  
境整備奉仕作業をはじめて四  
年目になりますが、何かとお  
忙しい中、大変と思えますが  
皆様のご協力をお願い致しま  
す。アジサイの株も大分大き  
くなりましたので、立派な花  
がたくさん咲いてくれると  
思っております。第二回とな  
る「アジサイ行灯祭り」が昨  
年以上に、にぎやかに楽しい  
お祭りになる事を願って居り  
ます。

皆々様の益々の御健勝と御  
多幸を御祈念致しまして、新  
年の御挨拶と致します。

### 新年のご挨拶

総代 石崎 貞夫



新年あけましておめでとう

ございます。

檀信徒の皆様には希望に満  
ちた新年を迎えられましたこ  
と、お慶び申し上げます。ま  
た日頃は龍谷院の維持運営に  
つきまして多大なご支援ご協  
力をいただき厚く御礼申し上  
げます。

昨年は、花の寺龍谷院のア  
ジサイの花が咲く時期に、初  
めての行灯祭りが行われ、檀  
信徒の皆様から寄せられた行  
灯が数えきれない程、山門に  
通ずる階段の両側にきれいに  
飾られ厳粛な光につつまれま  
した。境内では、イルミネー  
ションの光とともにミュージ  
シャンによる演奏が行われ、  
演奏には飛び入りで子供さん  
も参加され、賑やかに楽しく  
すごす事が出来ました。

今年も檀信徒の皆様のみ  
ますのご健勝とご多幸をご祈  
念申し上げます。ご挨拶と  
いたします。



# 龍谷院の行事

八月九日 大施食会

毎年の大施食を修行しました。新盆を迎える施主家には先祖供養の大切な行事であります。先祖を大切にすることは自分を大事にすることです。

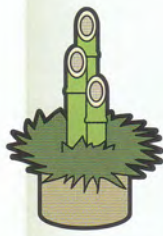
十一月六日

茨城県梅花流大会開催

第三十一回茨城県梅花流大会が大子町福祉会館で開催され、龍谷院からも参加し、水戸市祇園寺様と合同にて奉詠をしました。

十二月二日 開山忌大供養会

平成二十五年の開山忌は例年より一ヶ月遅れの開山忌となりました。今年の布教師は千葉県松戸市広徳寺住職石川光学老師を迎えて行ないました。



石川光学老師の法話

## 誰になりたいですか

千葉県松戸市広徳寺

石川 光学

こんな四コマ漫画を見ました。精神科医が患者さんに、「あなたは誰になりたいですか？」と尋ねます。患者さんたちは、次々に理想の人（映画俳優、スポーツマン、歴史上の偉人）の名前を答えます。最後の患

者さんが、「私は自分になりたい」と言いました。医師は「うーん」と考え込んでしまい、最後にポツリ「あなたは一番難しい人を選びましたね」それでこの漫画は終わりです。

私たちは、すでに自分であるのに、どうして自分になるのが難しいのでしょうか？「こんな自分じゃいやだ」と、自分嫌いな人がいます。本当の自分がどこかにいるはずだと、探そうとする人もいます。この世に今の自分のほかに自分はいません。寒ければ震え、暑ければ汗がでる。笑ければば笑い、悲しければ涙が出る。誰も替わることができません。身体が自然に反応します。

この自分は、亡きご先祖さまとつながっており、ご先祖様を大切にすることは自分自身を大切にすることです。自分を粗末にすることはご先祖様を粗末にすることです。そのようなお心で毎日、大事に生きてください。

平成26年節分会

### 豆まき

### 集まれ!

2月3日(月)

午後4時〜

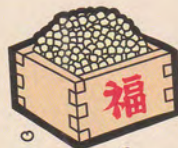
子供たちの

豆まき式を行います。

ふるってご参加ください。

尚、豆まき式は午後2時、

3時、4時、5時の4回行います。



## 住職の動向

八月二十六日〜二十七日

東海村泉福寺本葬奠茶師導師

九月二十六日〜二十七日

人権学習研修岩手県三陸被災地訪問

十月十八日〜十九日

末寺泰寧寺晋山式後堂、先住忌導師

十一月十二日〜十三日

龍穩院晋山式 総都管

十一月二十九日〜三十日

笠間 玄勝院晋山式先住忌導師

十二月十一日〜十二日

鳥取県 天徳寺一周忌参拝

# 本堂前 天水桶の寄進者募集!!

一口 20,000円 **100名様限定**です  
(浄財目標 200万円)



本堂完成から 38 年が過ぎても天水桶がありません。檀信徒の皆様の浄財にて天水桶をつけたいと思います。是非ご協力をお願い申し上げます。

ご希望者は直接、龍谷院までお願い致します。

合掌

集まり次第締め切ります (5月末日までにお願ひします)

## 第2回アジサイ行灯祭り(予定)

平成26年6月28日(土)~29日(日)

( 主催 龍谷院行灯実行委員会 )  
( 後援 城里町観光協会 )

※行灯祭り申込みは、5月30日までに申込み下さい。

### 『編集後記』

今年も午年。そこで午に因んだことばを二つ。一つは時を表すことば。午の刻とは昼間の十二時のこと。それで、昼の十二時のことを正午といい、午の刻より前を午前、午の刻より後を午後というわけです。

もう一つは方角を表すことば。子は真北、午は真南の方角を表します。それで、地球の真北と真南を結んだ線を子午線というわけです。午は人の生活と深いかわりがあったようです。

編集委員

稲川 清

杉山三千雄

## 第8回龍谷院檀信徒交流 ゴルフ大会 参加者募集

平成26年5月21日(水)友引  
水戸レイクスカントリークラブ  
(予定ですので変更になる場合もあります)

参加費 3,000円